



高校生のみなさん！献血にご協力を！



献血は、病気の治療や手術などで血液を必要としている人のために、自ら進んで血液を提供する“身近なボランティア”です。

200mL献血は男女ともに**16歳**からできます。

詳しくは4ページへ！▶

献血ってどうして必要なの？

○血液を必要としている患者さんが大勢いる

例えばこんなときに…

- ・がん
- ・白血病
- ・感染症
- ・血友病
- ・手術
- ・出産

○血液は…

- ・人工的に造れない
- ・長期保存ができない

○一人あたりの献血の回数・量には制限がある



多くの方のご協力が必要！



少子化の影響は献血にも…

この20年間で10代から20代の献血者数は約132万人（約59%）※も減少しています。

これからも血液を確保し、患者さんの命を助けるためには、
若い世代のみなさんの協力が必要です。

※224.1万人（平成13年度）から92万人（令和3年度）に減少

